



なのみ通信

筑前町立東小田小学校 学校通信 2月19日 第14号



ラスト 読み聞かせ会

コロナ禍で図書委員さんが封印していた「読み聞かせ会」を開催。写真は6年生図書委員のラスト読み聞かせ。会場のみんが魅了されました♪

◇ 「あの日」から10年 ◇

こんにちは。先週、福島や宮城を中心に震度6強の地震が発生。これまで東北と関東で153人が負傷されたということです。被災地には、皆様のご親族やお知り合いの方がいらっしゃるかも知れません。謹んでお見舞い申し上げます。

2011年**3月11日**、東日本大震災から10年を数えます。本校は今年も、同日に**地震避難訓練**を行います。災害を「自分事」としてとらえ備える。そのことが、災害対策の一丁目一番地です。

～ 牛乳パック、あらわる!! ～

懐かしい給食の牛乳瓶。4月よりパックに変わります。1学期は準備期間としパックを廃棄処理。2学期以降はリサイクルします。水・金曜の2回、栄養教諭の池尻先生の助言を受け、各自、飲み終えたパックの洗浄とつぶせ置きをお試し実施中。子ども達は上手にできています。牛乳の内容量は変わらず200mlです。



◇ 通学路 其ノ九 ◇

たんぼぼ学級の 静かな廊下に うわぐつふたつ。一つは先生。

もう一つは小さくて 低学年の子です。あわててたのか ななめ向き。

耳を澄ますと その子の声が聞こえます。

ドアの向こうで お話を声に出して読んでいます。

国語の時間だな。

お話は「動物の赤ちゃん」だな。

このお話が好きなんだな。そして

すらすら読めるところを 先生に知らせてるんだな。

声だけで、生き生きとした表情が浮かびます。

きつと 早くこの部屋で

あのお話を声に出して読みたかったのでしょう。

そして、先生から

「すごい。」

と、ほめてほしかったのでしょう。

だから、国語の教科書を だいじにかかえ

大急ぎで ここまで来て

うわぐつを、あわてて(ななめに) そろえて

教室のドアを開いたのでしょう。

そして、先生に、

「きたよー。」

と言ったのでしょう。

すると、先生も

「来たね。」

と言ったでしょう。

